

講義科目名称：成人看護学特別演習(成人看護学研究)

授業コード：6630500400

英文科目名称：Seminar of Adult Health Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎高柳智子、小林綾子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 30時間				
	【担当教員】 【氏名】 ◎高柳 智子 小林 綾子	【所属】 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学	【研究室】 203 205	【メールアドレス】 takatomo@niigata-cn.ac.jp otsuka@niigata-cn.ac.jp		
	【本学の科目区分】 専門分野					
	【D P 1】 ◎	【D P 2】 ○	【D P 3】 ○	【D P 4】 ○	【D P 5】	【D P 6】 ○
	【D P 7】					

到達目標	成人看護学における自己の研究課題について、研究目的、研究方法の検討を行い研究計画書を作成できる。										
授業概要	成人看護学の研究課題について、プレゼンテーション・討議・フィールドワークを通して研究計画の精練を行い、研究計画書審査・倫理審査に向けて研究計画書を作成する。										
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1-2</td> <td>授業内容 授業形態：講義・討議 学修課題：ガイダンス 学修内容：学習の進め方、研究計画書作成に対する課題の整理 備考：高柳 小林</td> </tr> <tr> <td>3-10</td> <td>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・フィールドワーク・討議 学修課題：研究計画の検討1 学修内容：・研究計画の妥当性を高めるため、リサーチミーティング、フィールドワーク、関連学会参加を行う 備考：高柳 小林</td> </tr> <tr> <td>11-12</td> <td>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・フィールドワーク・討議 学修課題：研究計画の検討2 学修内容：研究フィールド開拓の準備 備考：高柳 小林</td> </tr> <tr> <td>13-14</td> <td>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究計画の検討3 学修内容：倫理的配慮の検討 備考：高柳 小林</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：まとめ 学修内容：・研究計画書の修正 ・今後の課題と展望 備考：高柳 小林</td> </tr> </table>	1-2	授業内容 授業形態：講義・討議 学修課題：ガイダンス 学修内容：学習の進め方、研究計画書作成に対する課題の整理 備考：高柳 小林	3-10	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・フィールドワーク・討議 学修課題：研究計画の検討1 学修内容：・研究計画の妥当性を高めるため、リサーチミーティング、フィールドワーク、関連学会参加を行う 備考：高柳 小林	11-12	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・フィールドワーク・討議 学修課題：研究計画の検討2 学修内容：研究フィールド開拓の準備 備考：高柳 小林	13-14	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究計画の検討3 学修内容：倫理的配慮の検討 備考：高柳 小林	15	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：まとめ 学修内容：・研究計画書の修正 ・今後の課題と展望 備考：高柳 小林
1-2	授業内容 授業形態：講義・討議 学修課題：ガイダンス 学修内容：学習の進め方、研究計画書作成に対する課題の整理 備考：高柳 小林										
3-10	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・フィールドワーク・討議 学修課題：研究計画の検討1 学修内容：・研究計画の妥当性を高めるため、リサーチミーティング、フィールドワーク、関連学会参加を行う 備考：高柳 小林										
11-12	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・フィールドワーク・討議 学修課題：研究計画の検討2 学修内容：研究フィールド開拓の準備 備考：高柳 小林										
13-14	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究計画の検討3 学修内容：倫理的配慮の検討 備考：高柳 小林										
15	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：まとめ 学修内容：・研究計画書の修正 ・今後の課題と展望 備考：高柳 小林										
事前・事後学習	事前学修：成人看護学援助論Ⅱまでの学習内容の復習、事前課題の準備 事後学修：各回の討議をふまえて研究計画の精練を行う										
評価方法、評価基準	到達目標1について、研究計画書の完成度 50%、討議内容 50%にて評価する。										
テキスト	適宜、指示する										
参考図書・資料等	適宜、指示する										
受講、課題、資料配布等のルール	初回開講時に説明する。										
教員からのメッセージ	主体的な参加を期待します。										
オフィスアワー	在室時、可能な限り対応										